

町長日誌 No.207



町長日誌の第 207 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月15日(金) AM 9:00

2021 年が始まり 1 月も半分が過ぎようとしています。改めて、今年もよろしくお願い致します。今年も町長日誌で町民皆様に私の仕事や町政のことをお伝えしていきますのでよろしくお願い致します。

今日 15 日、以前は「成人の日」でした。「成人式」は全国的に感染症対策のため中止や延期をした自治体も多く、町も 4 日の予定を 5 月 2 日に延期しました。そして、明日 16 日はちょうど一年前に日本でコロナ感染症患者が初めて確認された日です。これまでに感染者は全国で 31 万人を超え道内でも 1.5 万人となり、首都圏などには再び緊急事態宣言が出され、北海道もぎりぎりのところにあります。正直、毎日コロナのニュースを見聞きするのにうんざりと言う方も多いと思いますが、年末年始で感染した人も多いようですし、この乾燥する冬期間はウイルスにとって活性化しやすいことはインフルエンザと同様ですから、特に口から入るウイルスを防ぎづらい家族以外との会食や宴会は避けることが何よりの防護策と思います。私も、年始年末の挨拶回り、会食、宴会はすべて中止しています。会議は中止できないのも多いですからマスク着用で予防できますし、道外の会議はテレビ画面を使った会議となっています。立場上どうしても感染拡大中の地域に出張しなければならない時は、PCR 検査を帰町前に行うようにしており、町職員も同様に実施しています。

1月4日(月)

国保病院は今日から通常診療がスタートします。8 時 15 分から堀院長を始め職員に辞令を交付し新年の挨拶を行いました。医療従事者は最も感染しやすいところで診療業務を行っています。しかも患者の大半が高齢者の方ですから感染すれば重症化のリスクがとても高いので、職員には私生活にもかなり注意を払ってもらっています。お陰様で、これまで一人も発症者を出さないでいることに感謝です。

1月6日(水)

役場の業務は本日から始まります。例年、役場 3 階の議場に全職員を集め辞令交付と年始挨拶を行うのですが、あまりにも密になるため今年は役場、きらり、公民館の 3 会場に分けて行いました。つまり、私が 3 回も挨拶を行わなければならないのですが、これも感染対策なので仕方ありません。広報新年号でも書きましたが今年は辛丑(かのとうし)年です。この年には世の中に変化の兆しが現れ新たな芽生えの年回りと言われています。コロナ対策もそうですが 2050 年に向けたゼロカーボン対策、コロナで打撃を受けている経済の立て直しなど、考えてみれば正に「新しい社会」を模索する年なのかもしれません。職員にはそのつもりで仕事に取り組むよう話をしました。また、欠員となっていました消防職員 1 名が採用となり本日から勤務となりました。

昨年雪が 1 月に入っても少なく町営スキー場のオープンが遅れましたが、今年は 8 日の降雪もあり、何時もの様に頂上付近には排雪の雪をダンプで運び、明日 16 日出オープンします。学校のスキー授業にも間に合いました。子供達にはスキーなどで体力をつけてコロナに負けず元気に育ってほしいと願っています。では、また。



お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131 です。

